

誇り

伝統

まちのわだい②
第1回うるま市
エイサーまつり(特集)

8/19
~20

第一回うるま市エイサーまつり(同実行委員会主催、沖縄タイムス社共催)が、8月19日、20日の2日間市勝連総合グラウンドで開催された。

まつりには、野の花保育園・大地学童クラブの保育園児、勝連地域の子ども会2団体と市内の青年会14団体が出場し、子どもたちも大人顔負けの演舞を披露した。

青年たちは、それぞれが地域で受け継ぎ守り続けているエイサー独特の型や歌を大太鼓やパーランク、三線を手に伝統と誇りを胸に勇壮かつ躍動感にあふれ、華麗に舞い人々を魅了した。

会場には、エイサーの本場「うるまのエイサー」を二目見ようと市内外はもとより県外からも多くの観客(2日間で3万人来場・主催者発表)が途切れることなく訪れ、グラウンドを埋め尽くした。

観客は、青年たちが繰り広げる隊列の変化や一糸みだれぬ足さばき、響き渡る太鼓や「スリサーサー」のヘーシを間近で見聞きしながら本場エイサーのすばらしさと魅力を感じ取っていた。